

伊祖地域散策

平成 23 年 1 月 30 日（日）、伊祖地域において NPO 法人うらおそい歴史ガイド友の会主催で、伊祖地域散策が行われました。

■ コース

伊祖公民館 ⇒ シバキガー ⇒ 伊祖の神アシャギ・殿 ⇒ イリヌカー ⇒
クシヌカー ⇒ シーサー屋 ⇒ 伊祖の宮 ⇒ おもろの碑 ⇒ 立津カー ⇒
国頭・中頭方西海道 ⇒ 浦添貝塚 ⇒ 伊祖の高御墓 ⇒ イーヌカー ⇒
メエーヌカー ⇒ 西原家 ⇒ 伊祖公民館



受付



理事長の挨拶



出発前の体操



神アシャギ・地頭火の神



後之井 クシヌカー



伊祖城跡



伊祖城跡からの眺望



伊祖城跡おもろの碑



立津ガー



浦添貝塚



伊祖の高御墓



前之井 メヌカー



英祖王拝所

～伊祖集落の概要～

場所：浦添城跡から北西にのびる石灰岩丘陵上に残る伊祖城跡の南西に位置する。

方言：イーズ・イージュ・イジュ。

1621 年 浦添王子朝良知行目録 ：「江曾」

1623 年 「おもろさうし」 ：「ゑぞ」

1713 年 琉球国由来記 ：「伊祖」

・・・古い時代から存在していた歴史ある集落である。

名所旧跡：「伊祖城跡」「浦添貝塚」「伊祖の高御墓」

1960 年代までは、畑や野山に囲まれ準農村地帯であったが、区画整理事業やパイプライン整備により従来の農耕地から住宅地商店街へと大きく変貌した。

参考：うらおそい散策マップ うらそえちゅらまち（伊祖地区）より